

物語を書くための配列

カタナ式

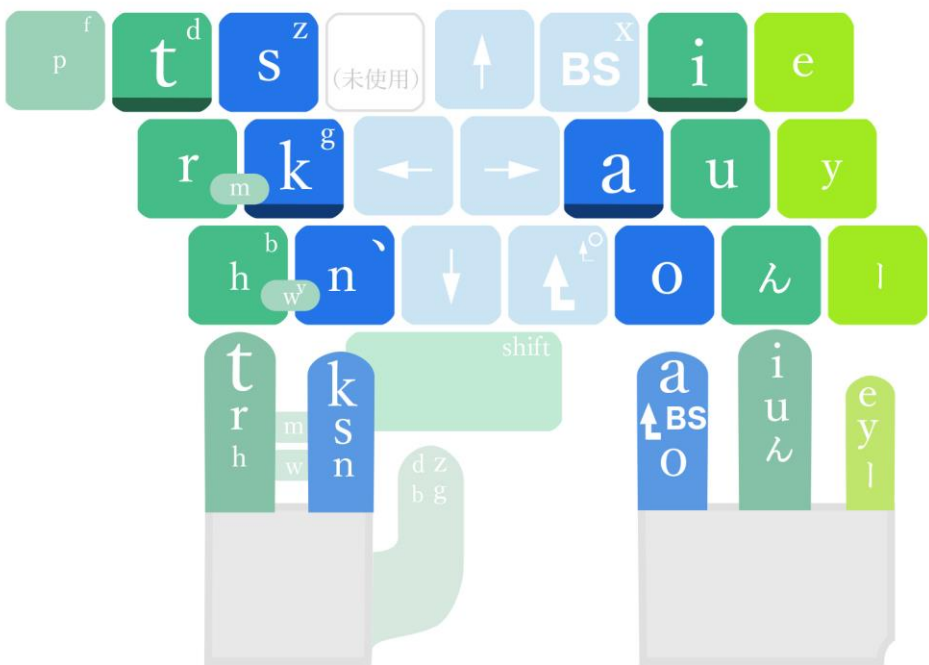
バージョン 8

作 大岡俊彦

カタナ式は、新しいローマ字入力用キー配列です。ホームポジションから簡単に打てる「カタナ」から命名。左手が子音、右手が母音の、母音子音分離型行段系に属します。

最大の特徴は、つかうキーが極端に少ないこと。

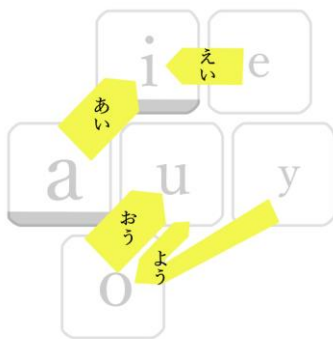
子音のメインは6、母音は8のわずか14キー（フリックは12、Qwertyローマ字は22）。このため、「人差し指と中指しか使わない」特徴があります（右薬指と左親指を補助に使用）。不器用で、弱くて遅い小指や左薬指を使わないので、ブラインドタッチの習得が格段に楽。——すべての人にブラインドタッチを提供！それがカタナ式！



頻出重要語の子音接続

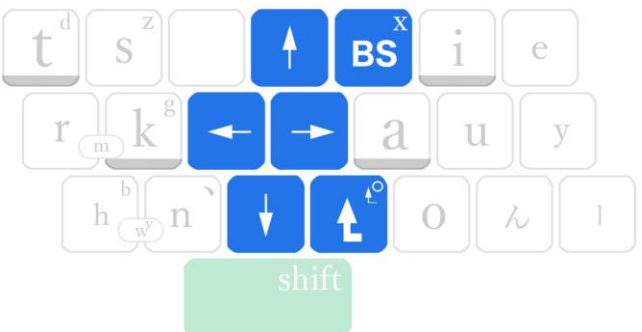


頻出の二重母音接続



頻出二重母音「あい」「おう」「えい」「よう」が容易に打てるように、母音の配置に工夫があります。子音は、頻出重要語が打ちやすい隣のキーになるよう配置されています。指運び（運指）が楽でスムーズにいくのが特徴です。

カタナ式第二の特徴は、カーソルキー、エンターキー、BSキーが中央に配置されてい



ること。

変換・候補選択・文節選択・文節伸長・確定・訂正など、日本語文章入力特有の操作を、ホームポジションから手を動かすことなく行えます。文字を打って終わりの英語とは違う、変換操作は日本語入力の中核です。

カタナ式の想定特化用途は「物語を書くこと」です。縦書きです（横書き用カタナ式は別途あり）。記号は、物語によく使うものだけを厳選。それ以外はなし、と割り切りました。使いたい場合は読みから変換するのが推奨（二章に対応表あり）。

半角文字（半角英数、半角記号）を打つ時は、英数モード（もとの Qwerty 配列に切り替え）キーがあります。

前バージョン v7・5 からの変更点は以下の通りです。

- ・長音「ー」が葉指下段のシフト無しに変更。外来語を打ちやすくするため。
- これにより、濁音が続く言葉のときシフト押しっぱなしで OK（濁音連続シフト）。
- ・m を rk でも kr でも打てるように。同時押しでのミスを拾える。w も同じく。
- ・「確定」をやめて「（未確定）」扱い。長文を打つときはその方が楽だから。なお「」確定が「。」に化けやすいので、「。」でも「」確定とした。（「。」と打てば「。」と出る）
- ・促音を「k」からに統一。プログラム上は前のもの（アルペジオ）を残してあります。
- ・記号位置が若干変更。

もくじ

第一章	使用法	
	カタナ式の導入	3
	日本語の入力法	3
第二章	カタナ式マスターへの道（初級編・中級編）	5
	初級編 ぜんぶ打てるようになろう	6
	中級編 ブラインドタッチをマスター	13
	アドバンス アルペジオ促音	16
第三章	インストールの手順	17

※本文中、アルファベットの出現頻度に関するデータは、[dvorakjp による十万字統計](http://dvorakjpによる十万字統計)を参考にしていきます。 www7.plala.or.jp/dvorakjp/hinshutu.htm

第一章 使用法

カタナ式の導入

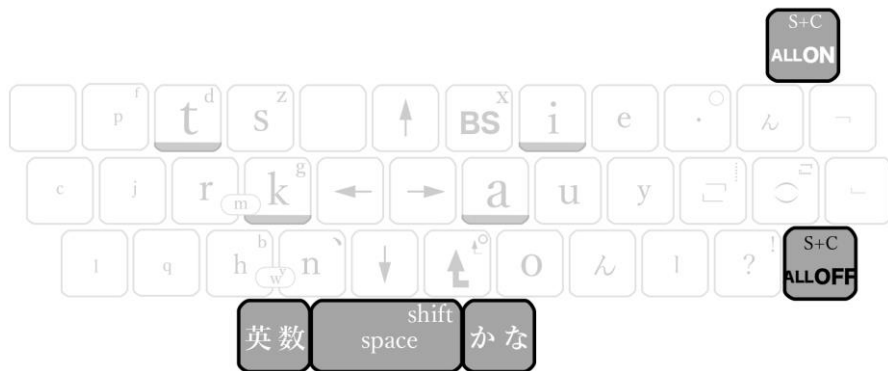
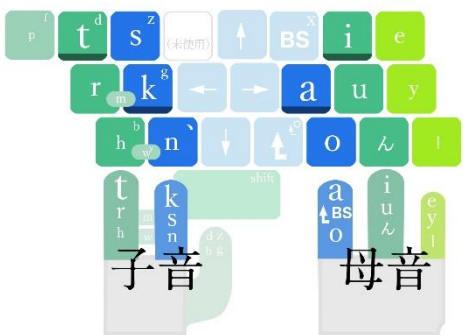
Windows 専用です。実装が、キー配列変更ソフト DvorakJ(Windows 用)を使っているからです。Mac でも使えるように鋭意研究中です。

インストール (二章) を終えたら、縦書きのエディタを起動して以下を覚えれば、カタナ式は使えます。

- 1 オールオフ/オールオン
カタナ式をやめる **Shift+Ctrl+** (右下)
カタナ式を再開 **Shift+Ctrl+** (右上)
- 2 かな入力に 変換キー (日本語入力はカタナ式)
英数入力に 無変換キー (英数入力は **Qwerty** 配列)
- 3 スペースキーがシフトキーを兼ねる
スペースキーを単に押し続けて離すとスペースキー扱い。スペースキーを押しながら何かを押したときだけ、シフトにバインドされたものが出る(Sands: Space and Shift)。
- 4 ショートカットのバインドは同じ。
コントロール、Win、Alt を押しながらのショートカット時は、もとの **Qwerty** 配列に戻るように設定。指が覚えていられるから (二章の設定で変更可能)。

日本語の入力法

- 1 ローマ字入力です。
左手の子音、右手の母音 (y、んを含む) で入力します。



Qwerty 配列で英数入力

カタナ式で日本語入力

2 子音は、シフトで濁音になります。
(シフト k ↓ g など)

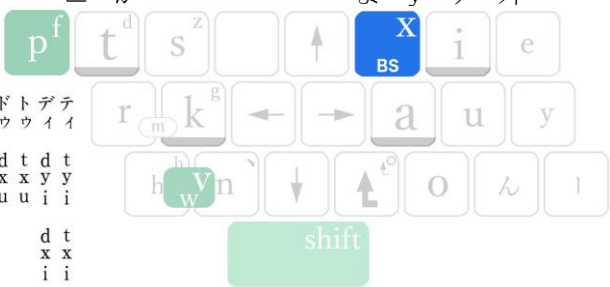
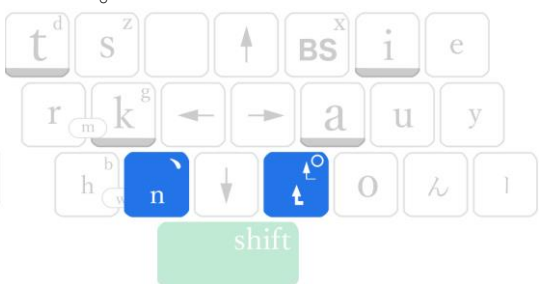
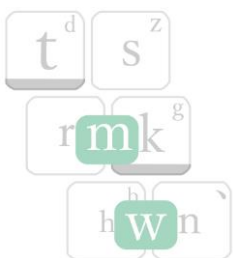
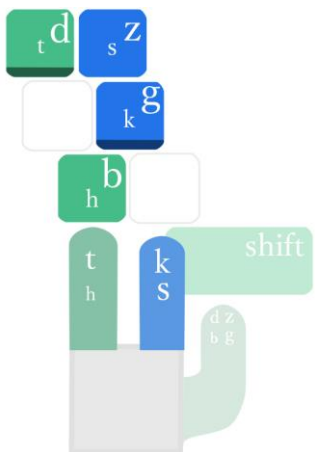
3 mw は、それぞれ二段目の r k 同時押しまたは順押し (順番は r k でも k r でもいい)、三段目の h n 同時押しまたは順押し (同) で出ます。

4 読点「、」はシフト n、句点「。」はシフトエンター (左右人差し指の内側下段) にあります。

5 促音「っ」は同じ子音ふたつ (デフォルトどおり) です。
中級者向けに促音拡張を用意してあります。くわしくは二章を。

5 外来音は f (シフト p)、v (シフト w) があります。それ以外は x (シフト BS) を使ってください。頻出外来音「テイ」「ドイツ」「トウ」「ドウ」は、それぞれ t y i (または t x i)、d y i (または d x i)、t x u、d x u で出るように設定しています。

これだけ理解すれば、カタナ式はもう使えます。配列図を見ながらマスターしていきましょう。第二章、「カタナ式マスターへの道」> 二章



ツウデドトデテ
アオユウウイイ
t w d d t d t
u y y x x y y
x o u u i i
a d t
x x
i i

第二章 カタナ式マスターへの道

初級編 ぜんぶ打てるようになるう

中級編 ブラインドタッチ

上級編 今までの打鍵スピードを越えよう

ブラインドタッチができる日本人は、ある調査によると四割前後らしい。逆にいえば、六割はブラインドタッチができない。

カタナ式は、「誰もがブラインドタッチで日本語が書ける」ことを目標に作られた。八本指を全部使わなければならない *Qwerty* 配列よりも、四本と補助二本のカタナ式の方が、覚えることが少なく、ブラインドタッチの習得が早い。しかも速く打てるようになる。強い指しか使わないからである。

どれくらい練習すればマスターできるか？ 人によって差があるが、大体の全体像を示しておく。

初級編 全部打てるようになる……一日から一週間程度

中級編 ブラインドタッチ……一週間から二週間、一か月もあればスムーズに打てるようになる。

上級編 高速入力……一か月から三か月程度。ふだん大量に書く人ほど、実戦が訓練になる為、どんどん伸びてゆく。

マスターのコツは、最初につつり時間をとり、まずは50音の位置を覚えることだ。カタナ式は、左6＋右8の計14キーを覚えるだけでいい。この章の後半に練習ドリルを用意した。

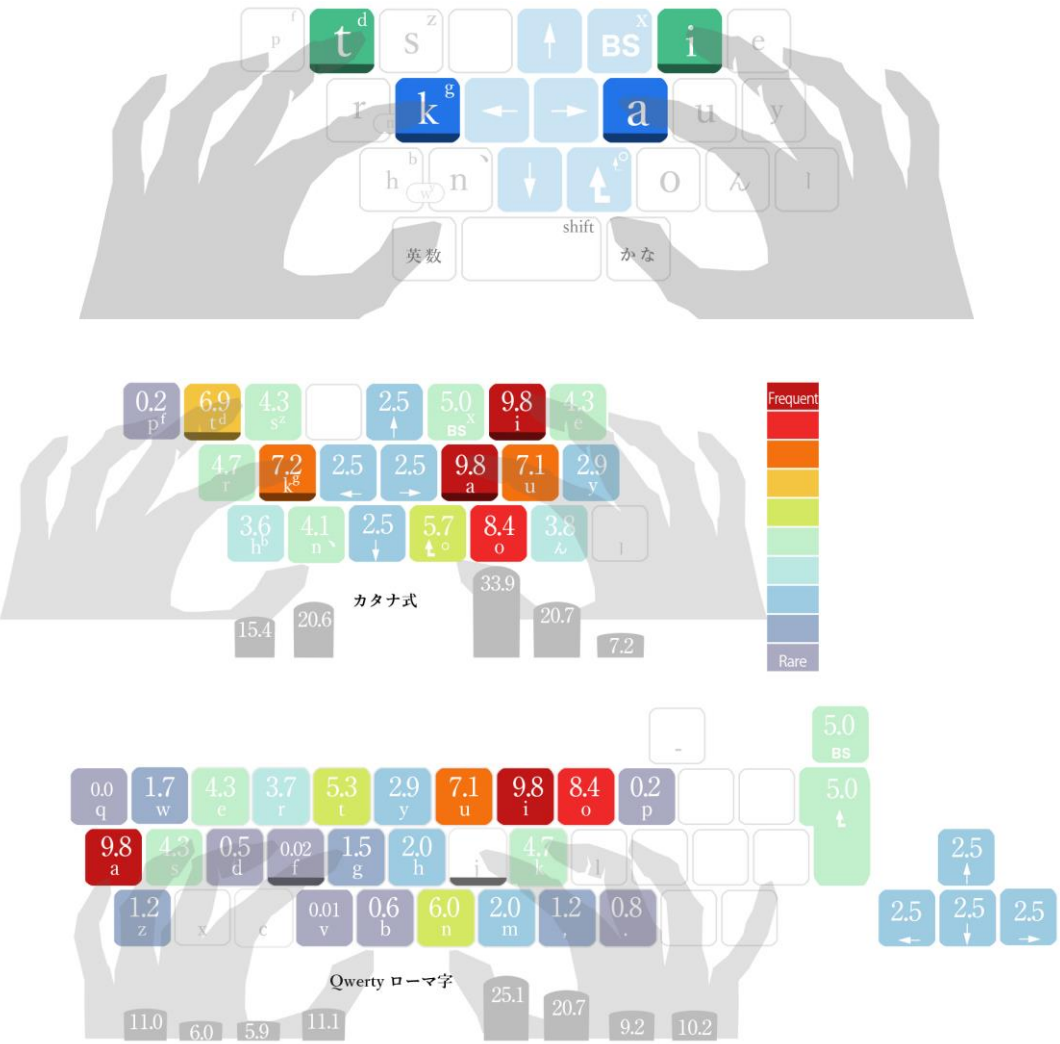
配列図を横に置き、それを見ながら覚えて行けば、そのうちそれを見なくても指が記憶する。キーボードの前にはいないときでも、空で打ったりするイメージトレーニングはオススメだ。一説によれば、「実戦の文章の中で、そのキーを100回ほど打つ」と指が反射で覚えるそうだ。「あのへんにあのキーがある」と指が感覚で覚えればこっちのもの。実戦で書いていけば、めきめきとスピードが上がってゆく。ことばの接続ごと指が覚えて行くからだ。

ちなみに僕はカタナ式をやる前、ブラインドタッチが出来なかった。この配列は、そういう人でもできるようにしたものである。

初級編 ぜんぶ打てるようになってみよう (全8レッスン)

Lesson 0 ホームポジション

今までのホームポジション (f j) の物理的突起に人差し指を構え、横一列に四指を置く) と違い、カタナ式には独自のホームポジションがある。図のように、右手は「a」「i」に、左手は「k」「t」に構えて欲しい。それぞれ、母音、子音の出現頻度トップ2だ。合理的な指の配置となっている。左図に、指の使用頻度を示す。Qwerty ローマ字の不合理性がうきばりとなる (両小指の酷使、ホーム段が半分以上使われていないなど)。



※ j, l, x, c は計測していない。単位は%。エンター、BSの頻度をそれぞれ5%、カーソルを10%と見積もった。Qwertyでは、カーソルは右手人差し指と中指で使うとした。

ために「a」「i」「k」「t」だけで単語を打ち、変換し、中央のカーソルで候補を選び、確定したり修正したりしてみよう。

練習… 愛 回 鯛 会 いた い 買 いた い 勝 ち 価 値

Lesson 1 右手で五母音

まずは母音をマスターしよう。あいいうえおの確認だ。「え」のみ薬指だ（五母音の中で最も出現頻度が低いのが「え」）。

練習… あいうえお おあえうい えいあおう うえおいあ

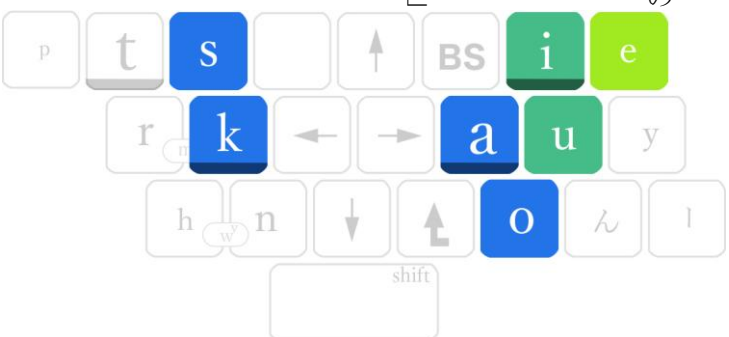
カタナ式の母音配置は、頻出二重母音「あい」「おう」「えい」が打ちやすいようになっている。

練習… あいあいあい おうおうおう えいえいえい

ちなみにkとsの位置を確認し、次の文字を打とう。

練習… 最高 最高 最高 交際 交際 交際
成功 成功 成功 快晴 快晴 快晴

二重母音が楽に、しかも速く打てることが分ると思う。



Lesson 2 yと「ん」

右手には、拗音をつくるyと、撥音「ん」がある。

ローマ字では、「ん」は必ず母音のあとに来るので、右手で連続して打つほうがやりやすい。

また、左手の子音からy+母音の流れで、拗音が打ちやすいのがカタナ式の特徴だ。特に、拗音で最も頻度の高い「you」が打ちやすくなっている。

左手でk s tを確認しながら次を打ってみよう。

練習… 今日 客 小 少々 新 三振 損 感 超
k t… 快調 こと とき とか かと 経過 家計 高校
光景 對抗 京都 調教 単調 長短 官庁 根底



Lesson 3 左手子音で50音

左手をマスターしよう。

s 最高 最近 さて した して する すると するする
うそ そうか そろそろ

r から これ これから するする 書ける 了解 再来
平ら それから すること あれから これから 練習

n ない なし なに なにか なんの なんかなる
なりに なか なかなか なった なかった そんな
なんせ 泣く泣く そのとき このとき あのととき

h 花 炎 ほのか はるか 春 はらはら ひかる 服
へい ほうほう ほんとう

y (右手だけどヤ行の練習)
焼く 野球 やる 夜 よす 勇氣 よくある

50音のラストはmwだ。

mは子音の中段、rkの同時押しで出る。

また、r↓k、k↓rと順に押しでも出る。

wは子音の下段、hnの同時押しで出る。

また、h↓n、n↓hと順に押しでも出る。

これはメイン子音を6キーに収め、すべての子音を左の二本指で打つための工夫だ（mとwは子音の出現頻度ワースト2）。

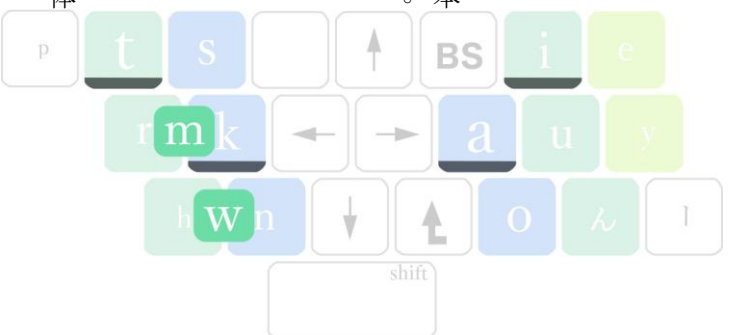
練習… もう また もと もともと たまたま 見た

見る 見た目 悪い 我々 私 わすれない 噂
それを これを あれを

50音を2、3回通して打ってみよう。何回かやれば、大体の位置は覚えられると思うよ。

練習… あいうえお かきくけこ さしすせそ

たちつてと なにぬねの はひふへほ
まみむめも やゆよ らりるれろ
わをん



Lesson 4 濁音

シフトキーがわりにスペースキーを使う。
スペースを押して離すと、空白または変換。
スペースを押しながら何かを打つと、シフトにバインドされた文字が出る (Sands)。

濁音は、清音のシフトにバインドされている。
シフト `ks t h ↓ g z d b` ということ。

練習… だが そうだ なのだ なので だから ざる
雑魚 ずしり 雑巾 がらがら 学問 ごりごり
疑問 現在 げに ばか ばりばり 僕 便利

ちなみに濁音が連続するとき、いちいちシフトを離してまた押す必要はない。たとえば「がんがん」を打つ時、シフトキーは終了しっぱなしでよい。右手部はシフトありでも同じものが出るようにしてある。これを濁音連続シフト可能とよぶ。

練習… だが がんがん どんどん 全然 餃子 上々 冗談 ばいばい
がびがび がらがら ごりごり

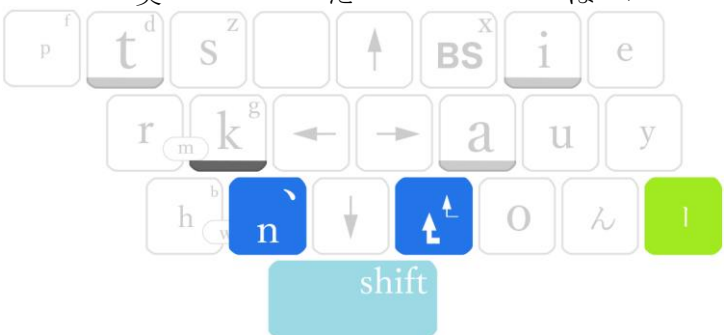
Lesson 5 長音と句読点

長音「ー」はカタカナ語の入力にとくに使う。Qwerty ローマ字では辺鄙な所の「ー」を無理やり使っていたが、カタナ式では「マイナーだが、いざ使うにはすぐ」の特等席だ。

練習… タイガー ターミネーター ドーハ ナーバス
句読点は、シフトの「n」「エンター」にある。
ともに「ホームポジションから人差し指を内側下段に伸ばした位置である。」

「。」のみ「。+確定」にしてある。
「。」直前までを打ち、変換し、よければ「。確定」を打って、エンター代わりにして次の文を打って行く、というスタイル推奨

練習… あ。これで、どうだ。お世話になっております。



Lesson 6 半濁音と外来音

半濁音 p は、メイン子音 6 キーではなく、その横にはみだした p キーを使う。p の出現頻度は 0・2% で、日本語よりも外来語に出やすい（英語の p の頻度は 2%）。ちなみに僕は左中指をスライドさせて p を打つが、左薬指でも構わない。

また、シフト p に f、シフト w に v を、シフト BS に x をバインドした。外来音に使用する。

練習… 心配 合併 パターン フアンタ フィールド
ファイル ヴィーナス

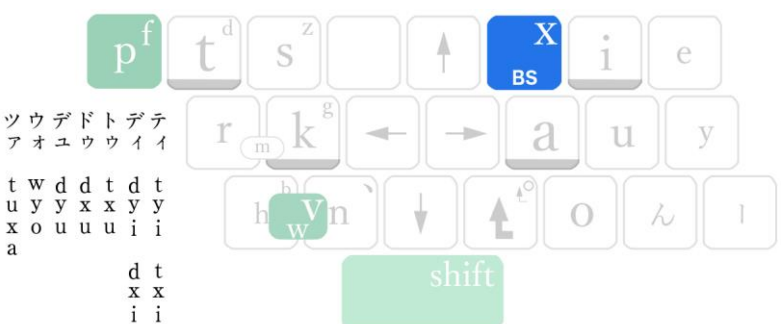
頻出する外来音は特別定義がある。なお ○ 内はデフォ。

テイ (t h i) t y i t x i
 デイ (d h i) d y i d x i
 トウ (t w u) t x u
 ドウ (d w u) d x u
 デュ (d h u) d y u (ぢゅは d i x y u で)
 ウオ (w h o) w y o

ないものは、シフト BS の x を利用していただきたい。

ツア (t u x a) ツイ (t u x i)
 テヤ (t e x y a) クワ (k u x w a) など。

練習… ティー パーティー スパゲッティ
 ディレクター ディープ
 ブルートウース シルクドウソレイユ
 プロデューサー ウォーキング



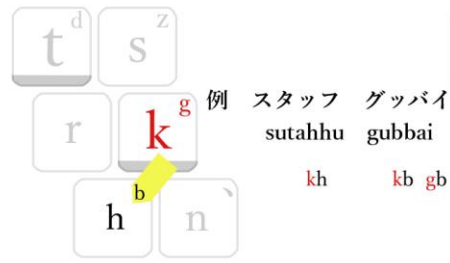
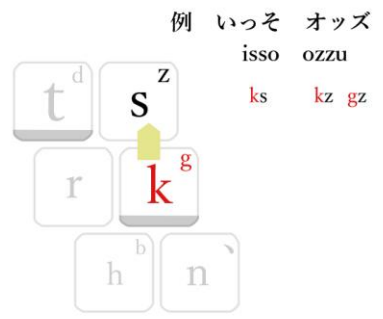
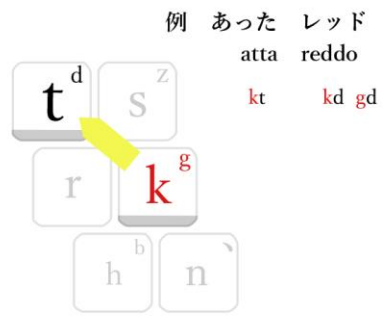
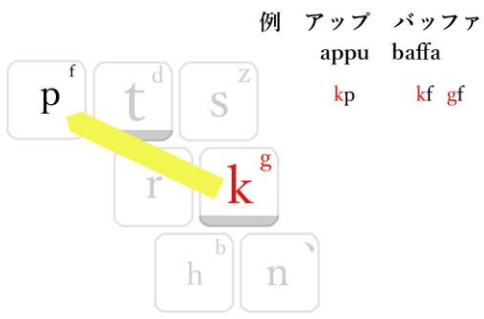
Lesson 7 促音拡張 k

ローマ字のデフォルトは子音ふたつで促音。例 あった **atta**
 単独の「っ」は「x t u」で入力なのもデフォ通り。

また促音拡張に、「k が促音替わりになる」を用意した。例 あった **akta**
 k を単独に打つと k だが、あとに子音が続くときにかぎり促音になる。

以上で、50音および日本語文章作成はすべて可能だ。
 五十音を練習したり、好きな言葉を練習するのがよい。俳句や短歌などの短いもの、歌詞などがおすすめだ。

中級編には練習ドリルも用意したよ！



ちなみに、「促音は、『濁音になる子音』にしか続かない」という法則が日本語にはある。k t s h、g z z b p の7音にしか促音は接続しない。以下の表でそのパターンを示す。

k k、k sをのぞいた3つは、打ちやすい指の流れ(アルペジオ打鍵という)の指の流れになっている。日本語の出現頻度では、促音のあとの大半はtなので(ほとんどが「った」「って」)、「k t」さえ覚えていればスムーズに打てると思う。

さらにすべての促音をそのように打てるようにした「アルペジオ促音」拡張がある。アドバンス編を参照のこと。

カタナ式 V8 作 大岡俊彦

以下の記号がカタナ式には定義されている。小指で打つのが速いだろう。

- 「」 カギカッコ開き閉じ、一文字戻る、まで1キーで。
- … 三点リーダー二文字を1キーで。
- （ ） (ダッシュ2つ) は、長音ふたつを交換で
- カッコ開き閉じ、一文字戻る、まで1キーで。
- 『 』 二重カギカッコ開き閉じ、一文字戻る、まで1キーで。

○ ・ … / ! ?
脚本において、シーン先頭記号に使われる。

Qwerty 配列にはあるがカタナ式にはない記号は、読みから変換すること(最上段は Qwerty と同じに設定)。

- < 小なり > 大なり ¥ えん | アンダー
- ; セミコロン + プラス * ほし
- {} ^v カッコ @ アット

ちなみに、わざわざ解説していないが、ローマ字に使わないアルファベットも左下にまとめてあるので、つかいたい方はどうぞ。

なお配列図左下の「任意の子音2つで促音化」がまだ説明していない促音拡張だが、それは次の中級編でやります。



これでカタナ式マスターコース初級編はおしまい。

あとはひたすら練習をしていくといいだろう。

自由に打てるようになったら、次は中級編ブラインドタッチに挑戦だ！

中級編 ブラインドタッチをマスター

ブラインドタッチをマスターするのに必要なことは、実はたったふたつだけだ。

- 1 そのキー担当の指を決めて、それ以外の組み合わせで打たないこと。
- 2 ホームポジション以外の絶対キープ。
ホームポジション以外のキーを打っても毎回ホームポジションに戻る癖をつけること。

ほとんどのキーボードにはf j位置に印(盛り上がった線やポッチ)がついていて、手探りでホームポジションが把握できるようになっている。この基準位置を見失わないようにして、全キーをそこからの相対位置で覚えるのがブラインドタッチだ。その為には毎回基準位置に指がいることが必要。これは癖付けるしかない。

カタナ式の特徴は、各指が3つのキーを担当すること(例外は右手人差し指で、エンター含めて4キー担当する)。記憶負担をなるべく減らす為である。

では、カタナ式のブラインド練習をしよう。

簡単だよ。五十音をブラインドで打てたら合格。

苦手だったやつをチェックして、そこだけ復習。

練習… あいうえお かきくけこ さしすせそ たちつてと なにぬねの
はひふへほ まみむめも やゆよ らりるれろ わをん

さらに次の段階。濁音や半濁音、拗音、外来音をブラインドで打とう。

練習… がぎくげご ぎじずぜぞ だぢづでど ばびぶべぼ びびぶべぼ
きやくきよ しゃしゆしよ ちゃちゆちよ にやにゆによ
ひやひゆひよ みやみゆみよ りやりゆりよ
ぎやぎゆぎよ じゃじゆじよ ぢやでゆぢよ びやびゆびよ びやびゆびよ
てい とう だい どう あいうえお やゆよ
ふあふいふふえふお ヴあヴいヴヴえヴお ー。

※d y uは「でゆ」に設定してある。「ぢゆ」はめったにないからd i x y uで打つ。



最初は手元を見ながらでもいいが、二回目以降にどうしても手を見てしまうなら、「タオルを手にかぶせる」というのが原始的で効果的な方法だ。

では、次に用意したブラインドタッチのためのドリルを練習しよう。
カタナ式では、よく出て来る言葉ほど楽に打てるようになっていく。

具体的にいうと、子音の接続がアルペジオ（隣り合うキーに、隣り合う指がタラっと打てる素早い打鍵）になるようになっていく。

それを意識しながら、次のことばを打ってみよう。

k t の接続

ことごと ことごとく ことば かた かたる たかる 塊 高まり 高い
しかた 仕事 ことあるごとに ドゴーン 宝物 きた だが だから
基地 きつい つうか ていうか ところ とか とき 時々 地下 価値 敵
きて 適当 つく 靴 こつ こつこつ ごつごつ ことごと カツカツ
どこ 子供 こちら こちこち ごちそうさまでした
忌憚 短期 珍奇 倒壊 大会 勤怠 歓待 携帯 抵抗 交代 解体 統計 系統
代行 対抗 剛体 泥岩 該当 擬態 でかい 動機 くだくた 具体的
こつてり コットン 特攻

s t の接続

した して したし しとしと したがって たし とし です やらせた
したい したら そしたら そして たそがれ
たしかに たしかめる すたれる スタート せしめる 世田谷
さて さても ストレート 説 使徒 瀬戸 里 したたかに
殺意 さち しち 世知 措置 承知 周知
調子 中止 市長 主張 會長 嘲笑 上長 象徴 社長 庁舎 長所 短所 短小
調査 正体 対象 対処 最長 再挑戦 投資 死闘 正当 統制 座談 断線 断層
断捨離 鈍足 同窓会 同時 銅像 増大 譲渡 上智 大蛇 どうじゃ 贈答 東西
嫉妬 突出 ダッシュ 雑踏 だじゃれ マスター

k r の接続

から これ これら かれ 切れ けり ける
らく らくらく くらくら ころころ ころころ ぎりぎり きりぎり ぎらぎら
げる だから それきり つかれた たかられた 抱かれた
御覧 された ころ ころ くり 歴史 くない ころ コーラ

観覧 歓楽 快樂 金蘭豪華 ランキング 高麗 来航 来期 傀儡 経理 理系
警邏 レコード ガレージ レガシー 落下 ラッコ 立候補 六甲おろしに颯爽と

s r の連接

する するする ずる ずるずる 留守 すれば 知られた 知る 知らない
知れない らしい レシート 弄する 去る 去り際 しらせ 競り セル 剃る
反り すり 尻 尻ぬぐい じりじり せられる 汁 眼尻 しくじる
地雷 白井 早漏 労災 再来 生来 将来 少量 了承 車両
終了 領収書 最良 良妻 清涼 冷笑 材料 不条理 重量

k s の連接

しかし しか じかに 坂 そうか そこ そこに 傘 仮想 きし 式 席
基礎 早期 すき 大好き 最高 交際 成功 そこそこ 続々
せこい せこせこ すこすこ ずこずこ さき 貴様 歌詞 貸し借り お菓子
くすくす 糞 空想 草 今朝 消す 消せ ケセラセラ しかも そこも
回想 軽装 高層 競争 証拠 商業 行商 正解 快晴 財界 災害 外資 市街
正規 生計 軽視 凝視 始業 状況 実況 邪教 ジャック 若年層 税金 雑巾
条件 上限 現状 現象 苦笑 継承 軽食 住居 獣害 十回
余裕 しゃくしゃく しくじる

k n の連接

この かの きのう 可能性 ここの かに たしかに どこに ここに かなり
かな かなあ こない がない がにまた ぐうの音も出ない 農家 中 中に 中の
なかなか なき なきにしもあらず きな臭い きなこ 気になる 気に入った
絹 杵 きねえ 機内 商い のきなみ 館内 区内 けなす こなす 粉々
校内 向こうに 内向的 猫 今日の 客の 納会 農業
二期 日記 泣きぬれる おにぎり エヌジー

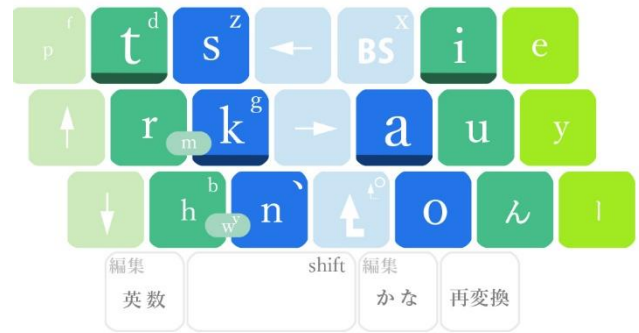
以上でカタナ式マスター中級編はおしまい。もうほとんどブラインドタッチは可能にな
っているはず！あとはミスをなくし、慣れ、スピードを上げていくだけ！

上級編は、上級バージョンの「高速カタナ式」で学ぼう！

高速カタナ式 V2

作 大岡俊彦

ちなみに、「秒三打以上のペース」で打てるようになったら上級者バージョンの「高速カタナ式」に移行することを勧める。五十音の関係は変わらない。左手が一列右手寄りになり、そのぶんカーソル位置が変わる。自然なハノ字になって手を痛めた形だ。両手が寄るので、より「前滑り」打ちを定義、打鍵姿勢やキーボードの角度にまで細かく規定し、腱鞘炎防止対策に全力を入れている。さらなるタイピング速度向上のための上級者ドリルも用意してあるぞ。



アドバンス アルペジオ促音

k 促音化だけではなく、さらに促音を拡張。

「(左手の)任意の子音ふたつの組み合わせで促音になる」とする。ただし m になる rk、w になる nh は除外する。

図に組み合わせの例を示した。

とくに明るい黄色で示した部分はアルペジオ打鍵になるため、優先的に覚えておくとういだろう。kk と ks だけがアルペジオでなかったから、とりあえずは tk と ts を追加してマスターしておくとうい。

例 アップ バッファ

pp	ff
sp	sf zf
tp	tf df
kp	kf gf
rp	rf rf
np	nf nf
hp	hf bf

例 あった レッド

tt	dd
st	sd zd
kt	kd gd
rt	rd rd
nt	nd nd
ht	hd bd

例 いっそ オッズ

ss	zz
ts	tz dz
ks	kz gz
rs	rz rz
ns	nz
hs	hz bz

例 スタッフ グッバイ

hh	bb
sh	sb zb
th	tb db
kh	kb gb
rh	rb rb
	(nh=w)

例 悪化 バッグ

kk	gg
sk	sg zg
tk	tg dg
(rk=m)	
nk	ng
hk	hg bg

第二章 インストールの手順

カタナ式は、Windows 専用の DvorakJ (フリーウェア) 上でうごく、日本語入力システムです。Mac のみならんぐめんならんぐ (Karabiner 使いの方求む！)。

縦書き用です (このまま横書きで使っても、「」の挙動以外は使えます)。横書き用、左利き用は近日登場。

1 DvorakJ' カタナ式をダウンロード

DvorakJ: blechmusik.xii.jp/dvorakj からダウンロード。

カタナ式: oookawoks.seesane/article/454201905.html

ブログ「大岡俊彦の作品置き場」から、以下のものをダウンロード。

カタナ式 v8.txt

てんぐ探偵人物表.txt (これは人物表のテンプレなので、自由に書き換えてOK)

DvorakJ は、キー配列が変更できる Windows のフリーウェア。レジストリを変更しないため、フォルダごと USB にコピーして持ち歩けば共用パソコンでも使える便利ソフト。コピーしたフォルダを削除すれば元通りに。

デスクトップか c ドライブの中にトップフォルダを置く (設定が終わってから USB にコピーすれば、設定ごとコピーされる)。dvorakj.exe をダブルクリックすると立ち上がり、設定画面も兼ねる。

カタナ式のファイル群を user フォルダ内に置き、以下の設定をしよう。

2 DvorakJ' の設定

キーボード

入力全般

Sands なび 「Sands: [Space]に[Shift]の機能も担わせる」……オン

待機と遅延 日本語入力……0ミリ秒

IME 関連 キーを発行させるのに遅延する時間……0ミリ秒
(使用環境によって異なります)

IME 関連 「IME の状態の変更 (直接入力と日本語入力の切り替え)」

……全部オフ

修飾キー関連

「修飾キーを押し下げている場合に QWERTY 配列を使用する」
Ctrl Alt Win……全部オン

直接入力

(とくになし。Dvorak & Colemak にしたい人はデフォルトにあるよ)

日本語入力

設定ファイル……:user の中から「カタナ式 v8.txt」を選ぶ
「日本語入力の設定 / 日本語入力配列を日本語入力時にのみ使用する」……オン
「[Shift]+[文字]」のとき / 未設定のときには何も発行しない」……オン

単一キー

〔無変換〕など

〔無変換〕

直接入力時 …… 「直接入力にする」
日本語入力時 …… 「直接入力にする」

〔変換〕

直接入力時 …… 「日本語入力にする」
日本語入力時 …… 「日本語入力にする」

〔かな〕

直接入力時 …… 「変換」
日本語入力時 …… 「変換」

ファンクションキー 「独自のファンクションキー」……オン

user の中から「てんぐ探偵人物表.txt」を選ぶ。

これは自由に書き換えて使ってよい。

f10 キーを押すと「シンイチ」など、固有名を登録。たとえば、作品ごとに登場人物表や固有名詞表をつくっておき、執筆の都度切り替えて使うなどすれば、長編を書くときに楽だ。

ファンクションキーを普通に使いたい人は、オフのままに構わない。

その他

起動時の設定

ログオン時に Dvorak を起動する……オン

Dvorak 起動時に設定画面を最小化する……オン

ホットキー

Dvorak 用のホットキーを有効にする……オン

実行を停止する C_ (全て半角。大文字 C、ハイフン、アンダースコア)

実行を再開する C_ (同、半角ニヨロ)

3 MS-IME の設定

一部の外来音のローマ字テーブルを登録する。

日本語変換に ATOK や Google 日本語入力を使っている人もいるかも知れないが、ほと

んどの人はデフォルトの MS-IME だろう。以下、MS-IME での登録の仕方。その他の方はその IME 内で定義してほしい。

MS-IME のプロパティ (右下のアイコンを右クリック)

↓ 詳細設定 ↓ 全般、編集操作の変更をクリック (変更した時点でユーザー定義のファ
イルに置き換わる。デフォルトに戻すことも可能)

↓ ローマ字設定

以下のものを追加、変更。

デフォ	読み	追加・変更	
thi	てい	tyi txi	※ デフォの「tyi ちい」は削除。
dhi	でい	dyl dxi	※ デフォの「dyl ぢい」は削除。
twu	とぅ	txu	
dwu	どぅ	dxu	
dhu	どゆ	dyu	※ デフォの「dyu ぢゆ」は削除。
who	うお	wyo wxo	

※ この外来音設定は、タイピングソフトで生きない場合があります。
(例 タイプウエル) その場合、デフォルトで打ってください。